

受理年月日	令和5年10月27日	所管委員会	生活環境委員会
番号	5年陳情第11号		
件名	ALPS処理水の海洋放出中止を求める意見書議決について		
陳情者	[Redacted]		
分割送付	なし		
要旨	<p>政府、東電が現在2回目の海洋放出を終えたALPS処理水を下記理由により中断するのが妥当と考えます。</p> <p>まず、政府と東電が漁業者との処理水を流さないとの約束をほごにしたからです。政府と東電は漁業者と関係者の理解なしにいかなる処分も行わないと約束していましたが、それをほごにしました。福島県の漁業団体も先日9月8日に処理水差止めを求め、国と東電を提訴しています。</p> <p>次に、ALPS処理水と言われても海に流してほしくないからです。政府、東電はトリチウム量のみ計測し、基準値以下で安全だと言っていますが、他の核種については公表していません。安全であれば、全ての核種のデータを出せるはずですが。逆説的に危険だということではないでしょうか。</p> <p>次に、国際社会の一員として申し訳なく、デメリットも大きいからです。原発の核のデブリに触れた水を処理したと言っているとはいえ、世界の共有財産の海に流すというのは世界初であり、日本住民だけでなく、周辺国、海洋生物、行く行くは世界全体の海にどんな影響があるのか誰も分からず怖いことです。中国、ロシアをはじめ、周辺諸国からの抗議（経済制裁）もあり、漁業関係者の損害も出ており、海洋放出のコストは安くなっておらず、併せて安全保障上の緊張を招く懸念もあります。</p> <p>次に、福島第一原発の作業員が少量の放射性物質で被曝しました。10月25日、福島第一原発の汚染水を処理する施設で配管を洗浄する際、作業員5人が汚染水を含んだ洗浄廃液を浴びる事故がありました。そのうち2人は9時間たっても皮膚に付着した放射性物質が除染できず、10月27日現在、経過観察も兼ねて入院されています。少量、たった100ミリリットルでもこのような事態になってしまうのに、膨大な量の処理水を流している今、無害ではないでしょう。海中の生き物たち、海の魚を取る鳥やペンギンなど海洋動物にとってもむごいことです。</p> <p>よって、以下の事項について陳情します。</p> <p>1. 北海道、函館市議会では採択された、ALPS処理水の海洋放出を直ちに中止することを求める意見書を国へ提出すること。</p>		

陳情書

2023年10月27日

福岡市議会議長
打越 基安 様

「ALPS処理水」の海洋放出 中止を求める意見書の 陳情書

陳情の趣旨

政府・東電が現在2回目の海洋放出を終えた「ALPS処理水」を下記理由により中断するのが妥当と考え、直ちに海洋放出中止を求める意見書を福岡市議会にお願いしたく陳情書を書きました。

・理由① 政府と東電が漁業者との処理水を流さないとの約束を反故にしたからです。

政府と東京電力は、漁業者と『関係者の理解なしにいかなる処分も行わない』と約束していましたが、それを反故にしました。福島県の漁業団体も先日9/8に処理水差し止め求め、国と東電を提訴しています。

・理由② 「ALPS処理水」と言われても海に流して欲しくはないからです。政府が「ALPS処理水」と読んでいるTainted Water (NYタイムズ1面記事から)ですが、政府・東電はトリチウム量のみ計測し、基準値以下で安全だと言っています。が、他の核種については公表しておりません。安全であれば、全ての核種のデータを出せるはずです。逆説的に危険であるということではないでしょうか。

・理由③ 国際社会の一員として申し訳なく、デメリットも大きいからです。

原発の核のデブリに触れた水を、処理したと言っているとはいえ、世界の共有財産の海に流すというのは世界初であり、日本住民だけでなく、周辺国・海洋生物・ゆくゆくは世界全体の海にどんな影響があるか、誰もわからないし、想像するだけに怖いことです。



中国・ロシアはじめ周辺諸国からの抗議（経済制裁）もあり、漁業関係の方の損害も出ており（九州の業者の方もニュースに出ていました）海洋放出のコストが安くはなっておらず、併せて安全保障上の緊張を招く懸念もあります。

・理由④ 福島第一原発の作業の方が少量の放射性物質で被曝しました。

この陳情書を書いている間に、10/25 福島第一原発の

汚染水を処理する施設で、配管を洗浄する際、作業員5人の

方が、汚染水を含んだ洗浄廃液を浴びる事故がありました。

その内2人は9時間経っても皮膚に付着した放射性物質が除染できず、

10/27 現在、経過観察も兼ねて入院されています。

少量、たった100mmでもこのような事態になってしまうのに、

膨大な量の「処理水」を流してる今、無害ではないでしょう。

海中の生き物たち、海の魚を摂る鳥やペンギンなど海洋動物

にとってもむごいことです。

<追記・福岡市在住 2児の母からの依頼>

福岡市立の小中学校の給食に、東北の海産物を使わないでほしいです。

（政府から「中国からの風評被害で売れなくなった東北の漁業救済措置で子供の給食に利用するように」通達があったそうです）

陳情事項

どうか、北海道・函館市議会では採択された、

「ALPS処理水」の海洋放出を直ちに中止を求める意見書の
国への提出を福岡市議会でもお願い申し上げます。

陳情者

